

入院診療計画書（カテーテルアブレーション（経皮的な心筋焼灼術）を受けられる方へ）

ID番号 @PATIENTID
病名（他に考える病名）

患者名 @PATIENTNAME
様

@PATIENTWARD
症状

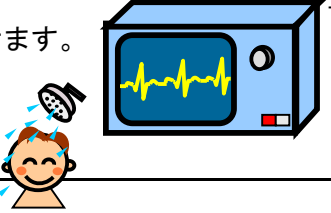
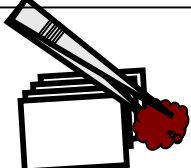
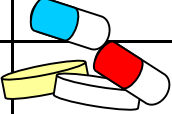
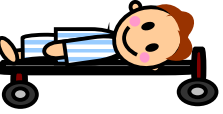
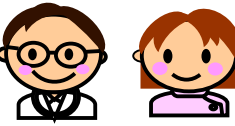
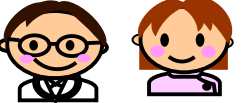
病棟 @PATIENTROOM
号室

担当医師 @USERNAME
印

担当看護師

担当薬剤師

その他担当者名 @SYSDATE

月 日	月 日（火）	月 日（水）	月 日（木）	月 日（金）
経過	入院日	カテーテル治療当日		退院日
目標	心身ともに安定した状態で治療を受けることができる。	治療による合併症を起こさない。		退院後の日常生活について理解できる。
検査	外来で血液検査・胸部レントゲン検査・心電図検査を行います。 	治療前 カテーテルアブレーションを行います。	治療後 血液検査・胸部レントゲン検査・心電図検査を行います。 	
処置	心電図モニターをつけます。 穿刺部の毛を剃ります。 その後シャワーに入ります。 	尿の管を入れます。 	治療後に、 穿刺部位の消毒を行います。尿の管は、状態に応じて抜きます。 	午前中に穿刺部位の消毒を行います。 穿刺部位の観察を行います。 
観察	毎日14時に検温を行います。	治療前に体温・脈拍・血圧を測ります。	体温・脈拍・血圧測定、穿刺部位の観察等を行います。	14時に検温を行います。
注射		 治療前に点滴を開始します。	点滴をしたまま病室にもどります。	
内服	薬剤師が服用中の薬をすべて確認します。 ★中止薬がある場合は説明します。 夕方より抗生剤の服用を開始します。（3日間） 就寝前に眠剤を服用します。（希望があれば）	中止していない薬は絶食でも少量の水で服用してください。	治療後に、中止していた薬の服用を再開、または変更します	昼で、抗生剤の服用は終了です。
食事	☐ 普通食 ☐ 治療食 	治療が午前中の場合は、朝絶食です 治療が午後の場合は、朝は半分・昼から絶食です。	治療終了後30分で水分をとることができ、2時間後から食事をすることができます。	
行動	制限はありません。 入浴・洗髪ができます。 	治療前にトイレをすませてください 入れ歯、時計、アクセサリ、眼鏡等はずし、ストレッチャーで心臓カテーテル検査室に行きます。 	 治療後は、絶対安静です。 穿刺した方の足は曲げないでください。	消毒後は治療前と同様の行動をしてもかまいませんが、シャワー・入浴は金曜日からできます。  手続き終了後退院になります。 次回予約日 月 日（ ） 
説明	医師より治療について説明があります。（治療同意書の提出をお願いします） 看護師より入院生活について説明があります。また治療前後の注意点や必要物品等について説明があります。 ★必要物品★ バスタオル 1枚 T字帯 1枚 曲がるストローか吸いのみ 	ご家族の方は、病室かロビーでお待ちください。 	医師より治療結果について説明があります。 看護師より治療後の処置や安静等について説明があります。 	医師より退院後の生活について説明があります。 薬剤師より薬について説明があります。 お大事に。 

注1）病名は現時点で考えられるものであり、今後の検査等を進めていくにしたがって変わり得るものです。
注2）入院期間については現時点で予想されるものです。
注3）特別な栄養管理の必要性については、電子カルテ等様式の変更が直ちにできない場合、食事の欄に記載してもよい。

特別な栄養管理の必要性
有 ・ 無

上記内容について説明を受け同意いたしました。 署名： 続柄：